

2023.11.29

CBS ニュース、ユニゾン・キャピタルを「革新と創造的破壊」のリーダーとして認定

日本の大手プライベート・エクイティ・ファームであるユニゾン・キャピタル・グループ（以下「ユニゾン・キャピタル」）は、TBD メディアが制作し、CBS ニュースが配信する「イノベーション&ディスラプション・リーダーズ・シリーズ」に参加しています。このドキュメンタリーシリーズは、グローバルな変化に対応するために戦略を適応させ、進化させたリーダーや企業を紹介するものです。ユニゾン・キャピタルは、プライベート・エクイティ業界を代表する企業として選ばれました。ユニゾンに関するドキュメンタリーでは、投資家の利益を守りつつ、コミュニティの健康と福祉を向上させ、測定可能なインパクトを与えるためのガバナンスとリーダーシップの重要性が強調されています。

子会社である株式会社地域ヘルスケア連携基盤（以下「CHCP」）を通じて、病院、薬局、訪問看護ステーション、歯科診療所などのヘルスケア関連資産を、ロールアップ 戦略によって取得することで、ユニゾンは個々の資産の効率を高め、プライベート・エクイティ・ファームとしては日本最大のヘルスケア関連資産オーナーとなりました。CHCPの武藤真祐会長は、「CHCPは今後も日本全国で事業を拡大し、日本の医療制度の持続可能性を向上させるため、より高い専門性と効率性を提供していく」と述べています。

ユニゾン・キャピタルがインド太平洋地域へ進出するにあたっては、リデュース、リユース、リサイクルの原則を「資材の再利用と回収」、「エネルギーと資源の効率的利用」、「健康とウェルビーイング」の3つの重要分野に適用する「循環経済型モデル」を推進していきます。これらの分野は、成長の可能性が極めて高いにもかかわらず、インフラ、技術、ガバナンスが不足しています。ユニゾン・キャピタルはそのギャップを埋めるためのビルディング・ブロックをインド太平洋地域において形成していきます。インド初のエンド・ツー・エンドの廃棄物管理プラットフォームであり、ユニゾン・キャピタルのインド進出を象徴する投資先企業である Ideation3xPrivateLimited（以下「Ideation3X」）は、このアプローチの代表例です。

ユニゾン・キャピタルは今年、設立 25 周年を迎え、その将来をしっかりと見据えています。ユニゾン・キャピタルのパートナーであり共同創業者である林竜也は、「私たちは、次の 25 年に向けて、私たちが最も得意とする領域、すなわちプライベート・エクイティに、より一

層のエネルギーと情熱を持って取り組んでいきます」と述べています。

このドキュメンタリーでは、ユニゾン・キャピタルの理念、ビジョン、ミッションが紹介され、ユニゾン・キャピタルのパートナーであり共同創業者である林竜也、ユニゾン・キャピタルのパートナーでありユニゾン・キャピタル・マネジメントのCEOである山本修、CHCPの会長である武藤真祐、Ideation3xの創設者でありエグゼクティブ・チェアマンであるマノーシュ・ジェインが出演しています。

Unison Capital - The Quest

<https://www.globalthoughtleaders.org/articles/the-quest>

ユニゾン・キャピタル・グループについて

ユニゾン・キャピタル・グループは1998年創業されたプライベート・エクイティ投資会社で、日本、韓国、シンガポール、インドに事業展開しています。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

TBDメディア・グループについて

TBDメディア・グループは、企業、団体、政府などが、そのブランド・ストーリーを「人」を中心として、直接的な方法で伝えることを支援する、国際的なパーパス主導型メディア開発企業です。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先：広報担当（03.3511.3900 / pr@unisoncap.com）

本プレス・リリースは、ユニゾン・キャピタルの活動実績について一般的に公表することのみを目的としており、いかなる意味においても本ファンドの組合持分その他の有価証券の取得の勧誘を構成するものではありません。